

事業概要【セミセルフレジ・キャッシュレス決済導入事業】

自治体名	群馬県片品村	人口	3,803人	事業費	5,555千円
事業概要	本村では、証明書等の交付手数料の支払いは住民課窓口、村税等の納付は出納室窓口で受け付けているが、複数窓口で支払いを行うわかりにくさ等への不満の意見がある。また、住民からのキャッシュレス決済の導入要望が年々増加をしている。そこで、支払窓口を出納室窓口に統一しPOS機能付きセミセルフレジ及びキャッシュレス決済端末を導入することで、自動精算と多様な決済方法を提供し、住民の利便性向上を図る。				
具体サービス	【セミセルフレジ・キャッシュレス決済導入】 - 役場庁舎の出納室窓口にはPOS機能付きセミセルフレジ及びキャッシュレス決済端末を導入するもの。 - セミセルフレジの導入により、支払（投入）金額及びつり銭の計算から受け渡しまでを自動で行う。また、キャッシュレス決済端末の導入により、クレジットカード・デビットカード・電子マネー・QRコード、地域通貨など、様々なキャッシュレス決済方法に対応し、利用者自身が決済端末にカードやQRコードを読み取らせることで決済が完了する。 - セミセルフレジ・キャッシュレス決済導入により、非接触で決済が完了するため、接触機会を削減し感染症の拡大リスクを低減する。		【キャッシュレス対応POS機能付きセミセルフレジ】  +   QRコード及びバーコードの読み取りにより複数枚の計算が簡易となり、釣銭間違いの防止や非接触でスマートに会計手続きが完了する		
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①支払いにおけるキャッシュレス決済の利用率（年度間）		【アウトカム指標（成果指標）】 ①セミセルフレジ・キャッシュレス決済利用者の満足度		